

スターに夢中？ ‘Starstruck’

おしゃれでアートのロンドンのノッティング・ヒルに住む特典の1つは、有名人の日常生活を覗けることでしょうか。私も1年ほど住んだことがあります。毎日のように有名人を目撃しました。有名なポップスターが犬の散歩をしていたり、あるときは著名な政治家が本屋で立ち読みをしていたりと。

これは、ロンドン生活での楽しみで、また、なによりも母親が私の生活の様子を聞こうと電話をしてくるたびに、とても役に立ちました。

というも…

「彼女はできた？」

「うーん、そうだな…。あつ、そういえば、このあいたハイド・パークでヒュー・グラントがバナナを食べているところを見たよ。」

「本当！？もっと詳しく話して！！」

こんな具合に、ヒュー・グラントのお陰で、面倒な話をせずに済んだのです。

もちろん、自分から有名人に近づいたことはありませんでしたが、スーパーマーケットのインド料理の惣菜売り場で、きらびやかに着飾ったカップルに遭遇したことがありました。その当時、超有名人だったイギリスを代表するロックバンド‘オアシス’のメンバー、リアム・ギャラガーと女優・歌手のパッツィ・ケンジット！リアムは、スーパーの買物カゴには合わないブランドの服を着て、ビリヤニ（インドの炊き込みご飯）やラムカレーなどのどちらかわからないような高価なサングラスをしていました。

私は彼らの大ファンではありませんでしたが、2人の会話を聞いてみたいという気持ちに急に駆り立てられました。今まで有名人同士の会話など聞いたこともなかったのですから…。

プライベートなときに有名人は何を話すのか！？チキンカレーに興味のあるふりをしながら、彼らに少しでも近づこうと売場場のケースに寄りかかり、耳をそばだてました。

「どっちにする？」「うーん、この間はどっち食べた？」

「多分、エビ？」「じゃ、そっちにしよう。」「オッケー」

がっかり…。何を期待していたというわけではないのですが、この会話はあまりにも平凡でした。ただ、私の失望は、彼らのプライバシーを邪魔しようとしたという恥ずかしさにすぐにかき消され、私はヨーグルトを買って気を紛らわせました。私は、‘starstruck’ではないので。

前置きが、やや長くなりましたが、今回は、この‘starstruck’というフレーズを紹介します。

‘starstruck’とは、有名人(‘celebs’ と一般的に言われている人たち)に夢中になっている人たちのことを表現したフレーズです。英国で、「Chat」や「OK」、「Hello」といった有名人のゴシップ雑誌がよく売れていることを考えると、英国人の大半が、‘starstruck’といえるでしょう。

有名人の話題が常に満載のこれらの雑誌は、有名人のランク付けをし、有名人の序列に、それぞれを順当に当てはめる色々な表現を生み出しました。

たとえば、‘A list’ (A リスト) というフレーズは、最も人気があり、高給取りの人気スターを意味し、‘C list’ / ‘D list’ (C リストや D リスト) は、下積みにいる人たちをやや皮肉って表現しています。

‘I wouldn’t bother with that party: it’s strictly D list.’ (そのパーティーには興味はないな。完全に D リストだから。)

‘Up and coming’ や ‘The next big thing’ は、まもなく A リスト入りするような才能をもった人たちを表し、‘has been’ は、かつては A リストに入っていたものの、今では、人気落ちてきた人たちのことです。

ロンドンには ‘starstruck’ にとって大変魅力的な場所です。映画の舞台となった場所は特に要チェックです。私は、ウォーレン・ベイティに会いたくて映画の撮影場所を訪ねたところ、変わりにジャッキー・チェンとしっかりと握手することができました。

多くの有名人が集まるスポーツイベントも大変人気があります。毎年 10 月にスコットランドのセントアンドリューで行われるゴルフの祭典、アルフレッド ダンヒル リンクス チャンピオンシップでは、プロに混じってマイケル・ダグラスや、ヒュー・グラントなどの映画スターや、オランダのサッカー選手ヨハン・クライフなどのスポーツスターも勢ぞろいします。

皆さんも英国で、スターと出会えるといいですね。ただ、もし、有名人の会話が聞こえてきたとしても、あまり期待しない事です！

ロンドン情報(英国政府観光庁) <http://www.visitbritain.jp/destinations/england/london/index.aspx>

Written by Philip Patrick
Copyright © British Council, All right Reserved.